

# 地域経済への影響は52億円以上

## ―市名変更にかかる経済波及効果等調査報告―

篠山市職員プロジェクトと株式会社日本統計センターによる調査を行いました。

問い合わせ  
創造都市課 ☎552-5106

### 調査の目的

平成29年に入り篠山市で活動される団体などから、「丹波」がどこを指すのか不明瞭になって大きな混乱を招き、「丹波篠山」も丹波市と篠山市を指すという誤解が広がって、このままでは「丹波篠山」ブランドを失いかねないことなどを理由に市名変更の要望書が提出されました。

また、農産物の産地表示についても、兵庫県からは従来から広く使用されてきた「丹波篠山産」ではなく「兵庫県篠山市産」と表示するように啓発指導があるなど、直接的な影響も出てきています。

このような背景から、市名変更による

よって得られる効果や市名変更しないことによる機会損失などの程度になるのかという定量的な調査・分析を行うことで、市名変更に対して市民や関係団体間で正しく議論・判断できる材料として活用していくことが求められていました。

加えて、篠山市が保有する「地域ブランド」について、「誰に」「何を」「どのように」広め、販売していくべきかといった「地域ブランドイメー」戦略を構築し、市名変更の効果や関係施策の展開による相乗効果がかを整理しました。

### 1 混乱事例

本来、「丹波篠山」は丹波の国の篠山を指す呼称として、古くから全国でも広く知られ、親しみと誇りをもって使われてきました。しかし、最近では「丹波」がどこを指すのかが不明瞭になり、大きな混乱を招いているばかりか、「丹波篠山」は、丹波市と篠山市の両方を指すものとして誤解される事例が広がってきています。

#### 行政に関する事例

・篠山市では、丹波篠山デカンショ節や丹波焼により、日本遺産のまちとして認められ、その魅力を全国にPRしているが、「篠山市」というだけでは、この丹波篠山が篠山に結びつかない。

#### 観光に関する事例

・インターネットで丹波篠山を検索すると、丹波市の情報が出てきている。  
・篠山市に行くと思っていた観光客が間違っって丹波市を訪れていた。

#### 特産・ブランドに関する事例

・「丹波の黒豆」の本場が丹波市だと誤解され、テレビの番組でも取り上げられている。

#### 報道・メディアに関する事例

・丹波篠山を「丹波市と篠山市のこと」と混同し、アナウンスされている。

#### その他の事例

・関西圏以外では篠山市のことを「しのやまし」と間違っって呼ばれることが多く、「丹波篠山」と「丹波」を付けると、理解されることが多い。

## 2 アンケート結果

- 調査方法 インターネットリサーチモニターに対するweb調査
- 調査対象地域 東京23区、愛知県名古屋市、大阪府、京都府、兵庫県(篠山市・丹波市を除く)、福岡県福岡市
- 調査対象者 各地域1000人、合計6000人の20歳以上の男女
- 回収率 100%

### Q 「丹波篠山」とはどこのことですか？

丹波市、篠山市の両方	44.7%
<b>篠山市のこと</b>	<b>23.1%</b>
丹波市のこと	13.6%
京丹波町のこと	3.8%
京丹波町と篠山市の両方	5.6%
丹波市と京丹波町と篠山市	9.4%

#### [見解]

全体では「丹波市と篠山市の両方のことを指している」が44.7%で最も高く、正解である「篠山市のことを指している」は23.1%にとどまっています。年代別では、いずれの年代も「丹波市と篠山市の両方のことを指している」の割合が最も高く、40代以下の正解者の割合は、いずれも2割未満となっています。地域別では、大阪、京都、兵庫の正解者の割合が他の地域と比べて高くなっています。

私たちが市民が思っている以上に、丹波篠山が「丹波市と篠山市の両方を指している」という認識が急速に広まっていると懸念されます。特に、世代別の40歳以下の若い年代の正解率が低いことは、将来に向けた不安要素となっています。

### Q 「地域ブランド」や「特産品」「土産品」を購入する際、次にあげる産地表示の場合、どちらを買いたいですか？

#### その1 【A丹波篠山産:B篠山市産の場合】

丹波篠山産がよい	28.8%
どちらかといえば丹波篠山産がよい	57.7%
どちらかといえば篠山市産がよい	11.4%
篠山市産がよい	2.1%

#### [見解]

丹波篠山産と篠山市産を比較すると、丹波篠山産のほうがより買いたと思うと回答した割合が86.5%と非常に高くなっている。

#### その2 【A篠山市産:B丹波市産の場合】

篠山市産がよい	7.1%
どちらかといえば篠山市産がよい	35.3%
どちらかといえば丹波市産がよい	47.5%
丹波市産がよい	10.1%

#### [見解]

篠山市産と丹波市産を比較すると、「篠山市産がよい」が42.4%に対し、「丹波市産がよい」が57.6%となっている。

#### その3 【A丹波篠山産:B丹波市産の場合】

丹波篠山産がよい	25.2%
どちらかといえば丹波篠山産がよい	53.3%
どちらかといえば丹波市産がよい	17.2%
丹波市産がよい	4.3%

#### [見解]

丹波篠山産と丹波市産を比較すると、丹波篠山産のほうがより買いたと思うと回答した割合が78.5%となっている。

丹波篠山ブランドは、篠山市ブランドよりもはるかに優位である。他方で、篠山市ブランドでは、丹波市ブランドにも15.2ポイントも離されている。

### 3 市名変更による経済波及効果



市名変更が問題提起された大きな要因である丹波篠山ブランド喪失による損失と市名変更に伴い定着する丹波篠山イメージによる観光誘客などの新たな経済効果を分析すると合計で52億円以上の効果があると見込まれます。

### 4 丹波篠山の産地表示

食品の表示制度について、「丹波篠山産」が使えるのか否かでさまざまな見解が出されていましたが、篠山市では消費者庁の基準に基づいた兵庫県の見解のとおり次のように考えています。

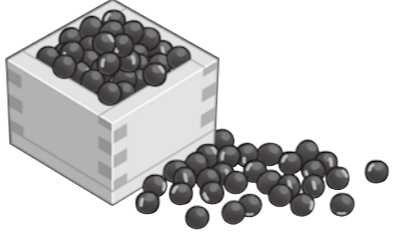
#### 兵庫県の見解

「丹波篠山」が篠山市を指すのか、丹波市と篠山市を指すのか(あるいは京都も含めた地域を指すのか)が曖昧になっているため、「丹波篠山産」の表記が直ちに違反であるとまでは言えないものの、消費者の誤認を生む可能性があることから「兵庫県篠山市産」と表記するよう啓発指導している

食品表示法の視点は、「消費者の立場に立って誤認しないように表示すること」であり、「丹波篠山」が篠山市のことを指すと多くの消費者が認識しなくなると、丹波篠山の表示が使用できなくなる可能性が高くなります。

### 丹波篠山ブランドの減価による 経済的損失額 23億3,000万円

丹波篠山というブランド力があることで、他産地と比較して販売価格が高くなっています。特産の中でコシヒカリ、黒大豆、黒枝豆、大納言小豆、栗、山の芋の農産物と丹波篠山牛、猪の肉類に絞って効果を算出しました。  
現在の混乱状況が続くと丹波篠山産の優位性が低下します。仮に10年の期間で地名ブランド力を徐々に失うと仮定して、その金額(積極的に地域ブランドを維持することで経済的な損失を抑制することで得られる経済効果額)を算出しました。



愛着や誇りが育まれ、「住んでよかった」「住み続けたい」といった定住意識が高まります。また、市外の人は篠山市に「行ってみたい」「住んでみたい」という気持ちが生まれます。企業や農家では、ブランド効果で販売価格が上がったり、消費者への安心感や信頼感を与えることができたりと、地域産業全体の活性化につながります。その結果、新たな雇用が生まれるなどの効果も期待できます。



### 経済波及効果額 28億7,000万円以上

前記2と同様のアンケート調査により、篠山市を訪れる観光客の訪問回数や消費額と、市名変更による消費額の増減率から、算出した市名の変更後における推計消費純増額(市名変更による消費額の増加分)は85億6,810万円となる。ここから、市名変更による変化を少しでも正しく表すため、訪問確率の高い人の割合22.7%を乗じてより現実的な数字に近づけた。その結果の増加額は19億4,500万円となった。  
この増加は単に食事、飲酒、土産物、入館料および宿泊料などとして増加するだけでなく、これら商品やサービスにかかる仕入れや雇用などを誘引する。  
そこで、これらの波及効果の指標である産業連関表を用いて、間接効果額を含むと総計28億7,000万円以上となり、その効果はすべての業種に及ぶ結果となった。

### まちの将来をどう描き、 次世代に引き継いでいくか

市名変更は最終ゴールではありません。むしろ市名変更をきっかけに魅力や価値を高めていくことが大切です。  
丹波篠山には、おいしい農産物、きれいな城下町、田園景観、自然と文化など、全国に誇る多くの地域資源があるので、これらを活かし、丹波篠山ならではのまちづくりを展開し、市全体としてのブランド力を磨き高めながら、市内外に広く発信していかなければなりません。  
また、篠山市の農産物や観光サービスなどのブランド化と、篠山市のイメージのブランド化を結び付けて市外から資金や人を呼び込むことで活性化を図ります。  
その中で、市民には地域に対する

### 5 「丹波篠山市へ変更する場合」のメリット・デメリット

#### 【メリット】

市民の視点

- 全国で広く通じる。  
(篠山市といっても通じないが、丹波篠山といえれば分かってもらえる。)  
(「しのやまし」と読み間違いが減る。)
- まちの活性化により市民生活が向上する可能性がある。  
(丹波篠山の自然豊か、美しい、おいしい農産物、歴史・文化的など魅力的なイメージにより、人が定住し、活性化の可能性はある。)  
(市町村合併以外での市名変更によるPR効果が期待できる。)

#### 【デメリット】

- 負担感がある。長い市名は書きにくい。
- 住所変更などの手続きが面倒。
- 使い慣れて愛着がある。
- 「丹波」という言葉に田舎で不便というイメージをもつ人がいる。

企業・事業者の視点

#### 【メリット】

- 特産物販売の増が見込まれる。  
(丹波篠山産で今後も積極的に売り出すことができる。)
- 観光収入の増が見込まれる。
- 多くの企業などに経済波及効果がある。  
(農業、観光業に限らず、広く経済効果が波及する。)

#### 【デメリット】

- 経費や労力がかかる。  
(梱包資材、パッケージ(ラベル含む)、伝票システム、ホームページ、封筒、パンフレット、名刺およびゴム印などの改修・作り替え、取引先への変更案内など)

行政の視点

#### 【メリット】

- 地理的にイメージしやすい。
- 農都、日本遺産のまちなど魅力をよりPRできる。
- まちの活性化により市民生活が向上する可能性がある。  
(丹波篠山の自然豊か、美しい、おいしい農産物、歴史・文化的など魅力的なイメージにより、人が定住し、活性化の可能性はある。)  
(市町村合併以外での市名変更によるPR効果が期待できる。)
- ふるさと納税が増える可能性がある。  
(ブランド力の向上により納税自体が増える。)

#### 【デメリット】

- 新市名の定着に時間と労力がかかる。
- 約7,000万円の経費がかかる。  
(銘板、公用車などの表示、戸籍・住民基本台帳、公印、施設利用案内看板、コンピューターシステム、校旗、広報費)

# 抗議内容 2

## 丹波篠山観光協会による観光客アンケート調査について

「丹波篠山」の認識を尋ねるのに、設問の仕方に問題がある。  
 「丹波篠山味まつり」に篠山市へ来られた客(市外の人が対象と思われる)に、「丹波市と篠山市」「京丹波町と篠山市」「京丹波町と丹波市と篠山市」、そして最後に「篠山市」を掲げ、どの地域を指すのかと聞くことには、初めからその設問は作為的であり、その信ぴょう性が疑われる。  
 篠山市へ来られた観光客が「丹波篠山」は「篠山市」であることの認識が17%であるとの結果については全く信じられない。一事業団体が調査した結果をそのまま広報へ掲載すべきではない。

### 篠山市の対応

丹波篠山観光協会によるアンケート結果が報告された事実をお知らせする内容であり、適切な情報提供であると考えています。

## 抗議を受けた丹波篠山観光協会アンケート

丹波焼の(日本六古窯)の日本遺産認定に伴い、味まつり来場者に「丹波焼」と「丹波茶」をPRするためのイベントの一環として実施されたアンケート調査です。  
 結果については公表され、今後の観光振興に役立てられます。

- 実施日** 平成29年10月8日(日)、9日(月・祝)
- 実施場所** たんば田園交響ホール西駐車場
- 調査方法** 来場者に対し、無作為抽出
- 調査数** 目標1,000人(実績1,872人)



「丹波篠山味まつり」会場で行われたアンケート調査

- 抗議を受けた調査項目**
- ①「丹波篠山」はどの地域を指しますか?
  - ②丹波市と京丹波町と篠山市 8割
  - ③丹波市と京丹波町と篠山市 10割
  - ④篠山市のみ 17割

### 丹波篠山観光協会からのコメント

観光客の皆さんの生の声を聞きたいその一心で真摯に行ったアンケート調査です。「調査結果が信用できない」とは、あまりに残念



会長 西尾和磨さん

このアンケート調査は、味まつりの来場者の生の声を今後の観光振興に活かすために真摯に行ったものです。その調査結果を「信用できない」と言われたことに関し、侮辱された以外の何もものでもなく非常に残念で仕方ありません。  
 「設問設定は作為的で、信ぴょう性が疑われる」と言われる根拠が全く理解できません。四者択一の順番が逆であれば結果が違ったとも言いたいのでしょうか?  
 自身では何も調査することなく、偏った指摘ばかりをされる方の意見の方が、信ぴょう性を疑われるのではないのでしょうか。  
 正解回答が17割の低さであったことは、私たちにとても驚く結果でした。この結果を真に受け止め、皆さんと共に今後活かししていく事が私たちの使命であると思っています。

# 市名変更に対する反対の立場からの抗議と、これに対する説明

2月26日、市名変更に対する「市名変更問題駆込み処」(梶原 周逸代表)から、篠山市広報「丹波篠山」1月号「篠山市の市名を考える」の掲載記事に対して、抗議の書面が提出されました。

その内容をお知らせするとともに、これに対する市の対応や「市名を『丹波篠山市』にする市民の会」「丹波篠山観光協会」のコメントなどについてお知らせします。

問い合わせ 創造都市課 ☎552-5106

# 抗議内容 1

## 市民の会による8,439人分の賛同署名提出について

「市名を『丹波篠山市』にする市民の会」の8,439人分の賛同署名提出について、署名者の真意が反映されているかどうか疑わしい。その署名を集める手段や手法について、本当に本人の意思が反映されているのか確認されたのかどうか疑わしい。

問題となる事実として、当方に寄せられた一市民の投書によれば、勤め先の上司や自治会などの署名依頼には、真意に反してでも署名に応じなければならなかったとのこと。また、追加署名を予定されているようであるが、第三者が確認しなければいくらでも増やすことは可能である。  
 この署名には中身の信ぴょう性および集計の公正さを疑う。

### 篠山市の対応

篠山市に提出された署名を調査しました。本年3月末現在で賛同署名数は10,226人。うち1,202人について重複があります。

### 市名を「丹波篠山市」にする市民の会からのコメント

## 誠意をもって署名活動しています



代表 円増亮介さん

私たちは、市名変更賛同いただく方々に署名をお願いしています。決して無理無理にお願いはしていません。  
 一市民の方からの投書で「真意に反して署名に応じなければならなかった」とのことですが、具体的に住所やお名前を聞かせていただければ署名数から削除します。  
 また、署名について「第三者が確認しなければいくらでも増やすことは可能である」とのことですが、繰り返しになりますが、私たちは誠意をもって賛同いただく方にのみ署名をお願いしています。そのことを疑われるのであれば、署名活動に従事いただく多くの方々や、賛同の署名をいただいた多くの市民の皆さんに対して大変失礼であり、残念に思います。

構成団体=篠山市商工会、丹波ささやま農業協同組合、丹波篠山観光協会、丹波ささやま栗振興会、篠山市旅館組合、篠山商店街連合会、丹波立杭陶磁器協同組合、篠山市薬剤師会、篠山市認定農業者連絡協議会、篠山市菓子工業組合、篠山市医師会、多紀糧穀事業協同組合、ささやま桜協会、篠山市農村女性組織連絡会、丹波木綿保存会、丹波篠山楽空間、篠山担い手農業者協議会

# 市制20年を前に 未来のため、みんなで話そう!

## ●どこにもでも出向きます! 問い合わせ 創造都市課 ☎552-5106

4月18日から7月10日まで、市長を中心に市役所職員が自治会や企業・事業所、市民グループ(5人以上を希望)などに出向き、市名変更問題についての調査結果の説明や話し合いをさせていただきます。どうぞ、気軽にお申し込みください。

**開催日** 4月18日(水)～7月10日(火)  
※都合により、開催日の変更をお願いする場合があります。  
**時間** 8:30～21:00  
※15分～1時間を目安にしてください。  
**対象** 5人以上の団体(自治会、企業・事業所、市民グループなど)  
**料金** 無料  
**申し込み方法** 創造都市課までお申し込みください

## ●ふるさと一番会議で説明します! 問い合わせ 総務課 ☎552-6160

### 平成30年度ふるさと一番会議開催日程

とき	対象地区	ところ
5月	7日(月) 大芋	大芋公民館
	9日(水) 村雲	ハートピアセンター
	11日(金) 福住	福住公民館
	12日(土) 西紀北	しゃくなげ会館
	14日(月) 後川	後川文化センター
	16日(水) 畑	みたけ会館
	17日(木) 雲部	雲部公民館
	18日(金) 城南	コミュニティセンター城南会館
	21日(月) 篠山	城下まち会館(大手前展示館内)
	23日(水) 八上	高城会館
	24日(木) 岡野	岡野文化会館(岡野コミュニティセンター)
6月	26日(土) 日置	城東公民館
	28日(月) 古市	古市コミュニティ消防センター
	29日(火) 西紀南	西紀老人福祉センター
	1日(金) 大山	ふれあい館(大山小学校内)
	2日(土) 住吉台	住吉台コミュニティ消防センター
	4日(月) 味間(住吉台以外)	丹南健康福祉センター
	7日(木) 城北	玉水会館
	8日(金) 西紀中	げんき・げんきハウス
9日(土) 今田	今田まちづくりセンター	

5月7日(月) から6月9日(土)まで、市内20カ所でするさと一番会議を開催します。市名変更問題について調査結果を丁寧に説明し、皆様のご意見をお聞ぎします。どうぞ、気軽にお越しください。

**時間** 19:30～21:00  
**内容** ①市名変更問題についての調査結果および平成30年度の市政や教育行政について  
②質疑応答・提言  
**対象** 対象地区内の市民の皆さん



### 抗議内容

3

## 「産地表示で『丹波篠山産』は使えなくなってきました」について

見出しの表現方法が、丹波農林事務所長の本意と相違している。同所長は、産地表示は消費者が誤認することが無いように表示すべきであって、使えなくなるような表現はしていないとのことであり、信頼すべき広報でこのような事実を反する表現、または市民に不安を与えるような表現は避けるべきではないか。

さらに、篠山市長日記(平成29年12月6日付け)によれば「産地表示で『丹波篠山産』は、ダメ」といったような表現があったことも、市民は不安を抱くことになる。

よって、これらの表現は、直ちに撤回していただきたい。

### 篠山市の対応

市の広報紙や市長日記で掲載しましたが、内容に間違いありません。

ただし、市長日記の表題「産地表示で『丹波篠山産』はダメ」というのは、法的にもダメと誤解を与えるかも知れないため、「産地表示で『丹波篠山産』は差し控えるよう指導」に、念のため表示を改めました。

あと5年、10年たつて「丹波篠山」がどこを指すのかがもつと曖昧になれば、法的にも使用できなくなる可能性があります。

「市名を変えても解決しない」との意見もありますが、丹波市や京都にも丹波があるのですから、もちろん、それだけですべてが解決できないという意味であれば、そのとおりです。しかし「丹波篠山市」となれば、「丹波篠山市産」「丹波篠山産」としても指導を受けることはないはずだと考えられ、「丹波篠山」の名称やブランドを守るというのが、市名変更を求める市民の皆さんの意見です。

## 食品表示法の法律の趣旨に従った啓発指導により

## 「丹波篠山産」が使えなくなってきました

農産物や加工食品の産地、原料生産地の表示について「丹波篠山産」は表面でも裏面でも表示できないのかどうか、人によって解釈が分かれ、また最近、表面でも「丹波篠山産」の表示ができなかったという例が報告されたために兵庫県に正式な見解を求めました。平成29年12月6日に行いました定例記者懇談会において、丹波農林振興事務所長(松岡浩司)が話された内容を広報紙1月号でお知らせしました。

### 兵庫県の見解

表面でも裏面でも「丹波篠山産」は差し控えるよう啓発指導しています。

理由は「丹波篠山」が篠山市を指すのか、丹波市と篠山市を指すのか(あるいは京都も含めた地域を指すのか)が曖昧になっているためです。

表面でも「産」はもちろん産地と認識させるような表示は差し控えてもらいたいとのこと。

これは食品表示法の法律の趣旨に沿った啓発指導です。

名称	丹波黒大豆
原材料名	丹波黒大豆(遺伝子組換えでない)
原産地	丹波篠山産
内容量	200g
賞味期限	枠外上部に記載
製造者	丹波ささやま農業協同組合 〒669-2446 兵庫県篠山市八上上700

名称	丹波黒大豆
原材料名	黒大豆
原産地	兵庫県篠山市
内容量	200g
賞味期限	枠外上部に記載
販売者	丹波ささやま農業協同組合 〒669-2446 兵庫県篠山市八上上700

# 平成30年度のまちづくり

平成30年度の施政方針、篠山の教育、当初予算が決まりました。平成30年度まちづくりについて、主な内容と予算額を紹介いたします。詳しくは市ホームページでも公開しています。問い合わせ 行政経営課 ☎552・5114



## 施政方針・当初予算

篠山市は「丹波篠山デカンショ節」民謡にのせて歌い継ぐふるさとの記憶「での日本遺産認定に続き、「きつと恋する六古窯―日本生まれ日本育ちのやきもの産地―」として丹波焼も認定を受けました。さらに、景観モデル都市にも選ばれるなど全国的に注目されています。

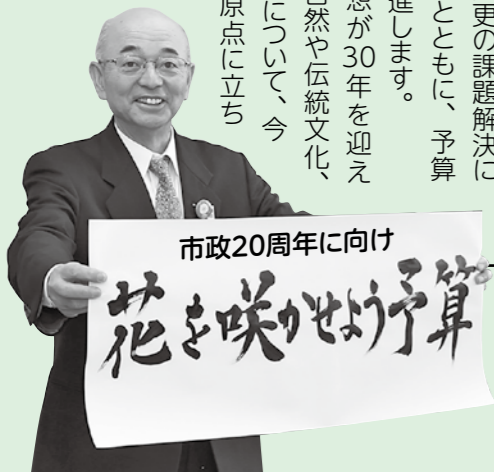
平成31年度の市制20周年に向けて、まちの魅力をますます高めるまちづくりを進めるとともに、住みよさを実感していただける取り組みに力を入れます。

また、市名変更の課題解決に向けて努力するとともに、予算の4つの柱を推進します。

丹波の森構想が30年を迎えます。豊かな自然や伝統文化、温かい人間関係について、今一度その理念の原点に立ち戻ります。篠山の時代に向けてさらなる挑戦です。

### 予算の4つの柱

- 「日本遺産、景観刷新、観光」
- 「医療、公共交通」
- 「農都創造」
- 「子育て、定住促進、雇用」



市長 さかいたかあき 酒井隆明

## 当初予算の重点施策

重点施策の主な項目です

### 平成30年度のシンボル事業

#### ■「日本遺産のまち、ユネスコ創造都市」推進(2,006万円) 拡

- 市民参加型のデカンショ踊りや日本遺産構成文化財などの紹介を盛り込んだ動画を作成し、住民学習会や観光施設で映写
- 市民向け日本遺産巡りツアーの実施
- 市民主体の日本遺産・創造都市のまちづくりへの取り組みを支援
- 子ども向け読本の作成やホームページの整備
- 「匠の技継承プロジェクト」として、「丹波篠山職人学校」制度を整備
- 子どもたちが丹波焼への理解を深められるよう、陶芸体験事業の実施
- 丹波焼の里をPRする大型看板を設置

新…新しく取り組む施策 拡…前年度から予算を増額して取り組む施策  
 継…前年度と同様に取り組む施策

#### ■景観まちづくり刷新事業(3億8,452万円) 継

国の「景観まちづくり刷新支援事業」のモデル地区として、全国10都市の1つに「篠山城下町地区」が指定を受けました。無電柱化や道路舗装の美装化などを、2020年までに実施します。

平成30年度に行う事業＝市道河原町南堀端線・大手線 無電柱化/市道城東線 歩道拡幅/大正ロマン館 中庭整備工事/篠山城跡三の丸南広場(市民グラウンド跡地)整備および青山歴史村桂園舎改修



#### ■市内高校の振興と市内就労の機運の盛り上げ(57万円) 新

○篠山市高等学校振興・応援検討委員会(仮称)を設置。高校、PTA、商工会、ハローワーク、自治会などと連携し、地元就職や高校の活性化に向けた支援策について検討

若年層市外流出の防止や高校、企業の振興を図ります



2 ▶ 17 特集  
 18 ▶ 19 街かど リポ  
 20 ▶ 23 タウンピクス  
 24 ▶ 29 市政リーダー  
 30 ▶ 31 ささやまホットステーション  
 32 ▶ 33 はぐくみ  
 34 ▶ 37 施設情報  
 38 ▶ 43 インタビュー

## 魅力あふれる美しい篠山市

### ■丹波篠山ロマン街道、丹波篠山グランドデザイン(166万円) 継

- 自然、歴史、景観などをテーマごとに結ぶルートとして指定
- 篠山市の未来がひと目でわかる「丹波篠山グランドデザイン」を作成

### ■歴史文化まちづくり(5,964万円) 継

- 篠山城跡の内堀復元整備や高石垣の計画的な修復
- 重要伝統的建造物群保存地区内の建造物などの保存修理
- 福住地区の住吉神社「住之江の庭」の再生



## 農都創造、企業振興・誘致と観光

### ■ステップアップ集落営農と担い手づくり(4,758万円) 拡

- 広域的な集落営農アドバイザーの派遣
- 機械導入支援の助成上限額を増額
- 認定新規就農者に対し、農業機械・施設の導入支援
- 市内各地で頑張る農業者などをホームページで紹介

篠山の農業に夢と希望を持つ若者の増加を目指します!



### ■有害鳥獣対策、獣害対策サミット(5,777万円) 新

- 市猟友会と連携し、有害鳥獣の適正な個体数管理、被害対策
- ジビエ振興と平成29年度に大臣賞を受賞した獣害対策の取り組みを全国に発信するため、サミットを今秋に開催



### ■環境創造型の農業・農村の推進、木製水路の普及(2,480万円) 拡

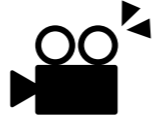
- 中干し時期の延期など自然環境に配慮しながら、食味を保持する栽培を市内20カ所の水田で、モデル的に実施
- 環境に配慮した水路整備の推進(曾地口地区に整備した木製水路をモデルとして紹介)
- 市内39の「ふるさとの自然や景観を守り育てる環境創造事業者」と連携した生物多様性に配慮した環境整備

### ■危険木を取り除く制度(400万円) 新

- 差し迫った危険のある倒木などを除去する制度を創設

### ■観光、外国人観光客誘致・受入、丹波篠山まちのコンシェルジュ(659万円) 新

- 訪れる世代や目的に沿った、きめ細やかな観光コースの考案
- 外国人観光客向けホームページの充実、絶景写真やユニーク映像の作成
- 「丹波篠山まちのコンシェルジュ」の意見をもとに、英語表記の案内板・絵柄サインの設置、観光・宿泊施設での対応マニュアルの作成、観光施設などに公衆無線LAN(無料Wi-Fi)の整備



### ■おもてなしのリフォーム助成(225万円) 新

- 「おもてなしリフォーム助成」制度を新設。町並み景観に合った改装を行う店舗に助成
- 商店主や観光事業者らを対象としたのれんなどの購入補助
- 買い物客が一休みできる場所や町並みが楽しめる場所などに篠山産木材のベンチの設置

### ■宿泊施設の振興と民泊事業(1,554万円) 新

- 宿泊施設のバリアフリー化も含めた増改築や備品購入に助成
- 民泊事業は既存の制度を活用し、開業資金に助成

観光客の滞在時間を延ばすためには宿泊は重要な要素です。



## 市民が主役の篠山市

### ■篠山市民プラザの充実、市民活動の支援(160万円) 新

サークルやグループ活動の中間支援を行う篠山市民プラザに登録している団体の活動を支援する「市民活動助成金」を創設。 ※助成内容は26ページ。

### ■コミュニティセンターへのエレベーターの設置(3,944万円) 拡

施設利用の多様化や住民の高齢化などに対応した誰にでも利用しやすい施設を目指します。



今年度取り組む施設=岡野文化会館、高城会館、住吉台コミュニティ消防センター

## 定住促進「ふるさとに住もう帰ろう」

### ■わが家・わが村の住もう帰ろう運動(1,161万円) 継

- 各自治会の実情にあった人口増につながる取り組みに10万円を助成
- 自治会ごとに定住促進推進員をおき、空き家の発掘・活用や移住者の受け入れ態勢を強化

「わが家・わが村のふるさと篠山に住もう帰ろう運動」として、約100自治会が啓発用DVDを活用した住民学習会を実施しています



### ■空き家等の活用と空き家バンクの登録推進(2,847万円) 新

- DIY住宅制度
- 寄付受納制度
- 農地付き空き家制度
- の活用を進め...

- 空き家バンクの登録物件の改修支援
- 県と連携した古民家改修の促進
- 空き家活用の支援
- 基金を活用した寄付物件の改修工事
- 自治会などからの紹介で空き家バンクの登録に至った場合の奨励金を創設

DIYって?  
「Do It Yourself」の略で、ホームセンターなどで工具を揃え、自分で何かを作ったり、修繕したりすること。DIY住宅は、空き家の修繕や改修を借主が行う住宅で、近年注目が高まっています。



### ■児童遊園遊具設置事業補助金の創設(100万円) 新

- 自治会内の老朽化した遊具の新設や修繕に助成 ※助成内容は26ページ。

## 子育て・教育いちばんの篠山市

### ■たきこども園(仮称)整備(3億4,391万円) 継

たき幼稚園を旧きよたき幼稚園跡地に移設し、篠山産木材をふんだんに用いたこども園として整備。多紀小学校に隣接し、市内初の0～12歳子どもたちが共に育つ学びの場として、平成31年4月1日の開園を目指します。

### ■「赤ちゃんの駅」設置(30万円) 新

- 外出時に授乳やおむつ替えを気軽に行うことができる施設やお店を「赤ちゃんの駅」として登録し、ホームページや子育てアプリなどで周知
- 授乳やおむつ替えができる施設整備をしよとする民間事業者に対し助成



# 篠山の教育

「篠山の教育」概要版は今月号の広報紙に挟み込んでいます。合わせてご覧ください。  
 問い合わせ 教育総務課 ☎552-5709

## 学び改革 初めの一步



教育長 前川 修哉

新しい学習指導要領が、2020年度から小中学校で順次スタートします。学びを支える重要な役割を担い、「生きる力」の育成、キャリア教育、主体的・対話的で深い学びの実現などが示されています。

明治以来、日本の学校は、主に知識の伝達を中心に展開してきました。産業化を支えることを目的に行われ、世界的な経済大国へ発展した反面、大切なものを失わざるを得なかった選択とも考えられます。子どもたちを取り巻く教育問題、農山村の過疎と都市での過密化などは、依然として解決できていません。

また、これから子どもたちが歩む社会は、試験問題のように一つの正解があるわけでも、問題が常に与えられるわけでもありません。自分が問題をつくる側、見つける側に立つことが求められます。

そこで、篠山の教育は、「知識・技能」を基盤にした「問題解決能力」を子どもたちから引き出し、発揮できることを目指します。市民の皆さんと一緒に何が必要なのかを考え抜きます。

## 住みよい生活基盤づくり、住みよいところは篠山市づくり

### ■公共交通の再編、高齢者等タクシー料金の助成(8,591万円) 拡

- 路線バスを原則維持しながら、コミュニティバスを4ルート廃止、残る3ルートを毎日運行に拡充
- 公共交通が空白となる大芋、後川、西紀北、西紀中地区で住民による利用者の送迎を行う市町村有償運送を新たに実施
- 高齢者などのタクシー運賃の一部を助成

### ■清掃センター基幹的改修(8億8,214万円) 継

安全な操業を行うために、国の交付金を受け、平成29～31年度末にかけて総事業費約21億円で大規模改修を行います。

### ■防犯カメラの設置(278万円) 継

- 防犯カメラの設置などに助成
- 新たにJR篠山口駅東口・西口広場に防犯カメラを設置



## 財政規模

一般会計増額の要因は、清掃センターの基幹的改修や、たきこども園(仮称)の整備、景観まちづくり刷新モデル事業による電線の地中化に向けた事業実施などによるものです。特別会計は、国民健康保険特別会計事業勘定の事業実施主体の変更などにより減額。全会計の予算総額は、前年度と比べ9億6,644万円の減額となりました。

## 一般会計

230億8,900万円  
(対前年度比6.5%増)

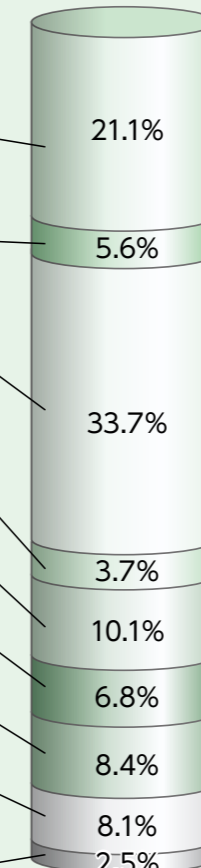
## 予算額

### 一般会計、特別会計、企業会計予算額

会計名	平成30年度当初予算額	対前年度増減額	前年度対比(%)	
一般会計	230億8,900万円	14億1,700万円	6.5	
住宅資金特別会計	331万円	△130万円	△28.1	
下水道事業特別会計	公共下水道	12億8,776万円	△2億2,808万円	△15.0
	特定環境保全公共下水道	10億3,515万円	△6,009万円	△5.5
農業集落排水事業特別会計	8億1,048万円	△1億7,742万円	△18.0	
国民健康保険特別会計	事業勘定	44億7,248万円	△14億868万円	△24.0
	直営診療所勘定	2億4,487万円	1,424万円	6.2
後期高齢者医療特別会計	6億1,640万円	573万円	0.9	
介護保険特別会計	介護保険事業勘定	44億5,134万円	2億7,848万円	6.7
	介護サービス事業勘定	635万円	388万円	157.8
特別会計計	129億2,814万円	△15億7,324万円	△10.8	
農業共済事業会計	9,822万円	△724万円	△6.9	
水道事業会計	29億8,944万円	△8億296万円	△21.2	
企業会計計	30億8,766万円	△8億1,020万円	△20.8	
合計	391億480万円	△9億6,644万円	△2.4	

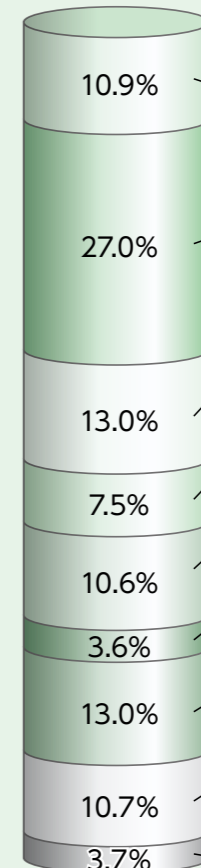
### 歳入

- 市税 48億7,690万円  
前年度比 △4,165万円
- 地方譲与税・交付金など 12億8,621万円  
前年度比 +1億2,408万円
- 地方交付税 77億9,000万円  
前年度比 △1億7,000万円
- 分担金および負担金、使用料および手数料 8億6,007万円  
前年度比 +1,656万円
- 国庫支出金 23億3,700万円  
前年度比 +6億1,207万円
- 県支出金 15億6,508万円  
前年度比 +1億714万円
- 繰入金 19億2,879万円  
前年度比 +2億1,824万円
- 市債 18億6,136万円  
前年度比 +6億2,802万円
- 財産収入、寄附金、繰越金、諸収入 5億8,359万円  
前年度比 △7,747万円



### 歳出

- 総務費 25億1,303万円  
前年度比 +2,425万円
- 民生費 62億2,670万円  
前年度比 +5億6,438万円
- 衛生費 29億9,122万円  
前年度比 +6億7,937万円
- 農林水産業費 17億4,306万円  
前年度比 +4,184万円
- 土木費 24億5,610万円  
前年度比 +2億8,371万円
- 消防費 8億3,308万円  
前年度比 △6,339万円
- 教育費 30億1,288万円  
前年度比 +3億8,749万円
- 公債費 24億7,947万円  
前年度比 △4億7,662万円
- 議会費・労働費・商工費・諸支出金・予備費 8億3,346万円  
前年度比 △2,403万円



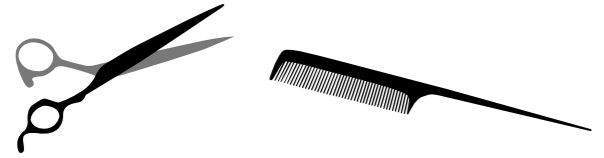
## 利用店舗一覧

### 美容店

店名	住所	電話番号
彩美容室	味間北44-1	594-1780
こつぎ美容室	西古佐965-11	594-0126
ちづ美容室	河原町49-1	552-0214
みぎ美容室	東岡屋83	554-2547
ミヤコ美容室	大沢新243-1	594-0159
ゆき美容室	大山下434	594-0882
LindaLinda	東新町87-1	506-2336

### 理容店

店名	住所	電話番号
ヘアサロンタナカ	大野357-4	552-0512
ヘアサロンふくにし	今田町上小野原126	597-3554
Hair Design MUKAI	乾新町179-1	552-3563
rihatsukan TANIGO	西古佐255	594-0145
理容 カンナン	大沢165	594-0140
理容 トオヤマ	福住321-2	557-0382
理容 永井	呉服町1	552-2233
理容 ナガサワ	立町16-1	552-0747
理容 ニシヤマ	糯ヶ坪19-11	552-5251
理容 山下	黒田470-1	593-0143



訪問理美容サービス事業を行う兵庫県理容生活衛生同業組合篠山支部と兵庫県美容業生活衛生同業組合篠山支部の皆さん

# 高齢者・障がい者訪問理美容サービス

## スタート!

外出して理容店や美容店で散髪やカットなどのサービスを受けることが困難な方のために、4月から「訪問理美容サービス」がスタートしました。

いきいきと在宅で生活することを支援するため、理美容店の組合に加盟する市内17店舗が、あなたの自宅へ出張。散髪やカットなどのサービスを提供します。

問い合わせ 地域福祉課 ☎552-5346



兵庫県理容生活衛生同業組合  
篠山支部支部長 遠山武志さん

すでに介護サービス施設などでは、個人の店舗として要介護者などの散髪を行ってきていましたが、自宅への出張サービスが組合活動として形になり、とても喜んでます。少しでも住みやすい篠山市づくりの力になればうれしいと思います。



兵庫県美容業生活衛生同業組合  
篠山支部支部長 小飼聡さん

座位姿勢を取ることが難しい方でも、安全にサービスが提供できるよう、理学療法士などを交えた研修会を行い、万全の態勢でスタートできることになりました。一人一人丁寧に、親しみのあるサービスを提供し、多くの方に利用してほしいと思います。

訪問理美容事業者の声  
事業開始にあたり、理美容店の組合に加盟する市内事業者の皆さんに話を伺いました。

### 訪問理美容サービスの利用者の声



にしやまたかや  
西山崇也さん

初めてでとても緊張しました。でも、さっぱりしてとても気持ちよかったです。また、利用したいと思います。

### インタビュー

篠山市では4月から、外出して理容店や美容店に行くことが困難な方に対して、理容師や美容師が自宅を訪問して散髪やカットなどのサービスを提供する「訪問理美容サービス事業」を開始しました。これまでから、施設などの事業所では、出張の理美容サービスを受けられる機会がありました。が、介護サービスや障害福祉サービスを受けていない方にとっては、外出して理美容サービスを受けることが困難となっていました。そこで、兵庫県理容生活衛生同業組合篠山支部に加盟する市内の理容店10店と、兵庫県美容業生活衛生同業組合篠山支部に加盟する市内の美容店

7店が参加し、事業が開始しました。このサービスを受けることができるのは、介護保険要介護認定3以上や、身体障害者手帳の所持者で、下肢または体幹障害2級以上の市民の方が対象となります。カット代は利用者が負担することになりますが、出張費については市が負担。利用者1人につき、年間最大4回まで利用することができます。ヘアスタイルをはじめとした身だしなみを整えることは、清潔を保持するだけでなく、本人が生活に張りを感じたり、生きる喜びにもなります。ぜひ、訪問理美容サービスをお気軽にご利用ください。